

単元構想図・本時構想図の活用

今年度の授業研究会では、「単元構想図」と「本時構想図」を用いた

～単元構想図～

単元名(時数)

学級名・教科等

本単元でのどのような活動や学びを通して、単元終了時にはどのような児童の姿をイメージしているか。

単元終了時の児童の姿を見据えた、単元を貫く問い

本単元の指導内容等に関わる児童の実態について

単元の構成。各時間の内容について簡単に記述する。また、単元のまとまりごとに色を変えて示す。挿絵や資料等、本時の内容を補足する者があれば近くに配置する。

評価規準

～本時構想図～

単元名(時数)

学級名・教科等

日時・場所・授業者

本時の目標

本時の流れ。
白枠は活動内容、
青枠は留意点、
緑枠は評価を記す。
 (従前の指導案にあったような発問や児童の反応については記さない。)

前述のように、授業の見どころ(従前であれば指導観にあたるところや、実態を踏まえて授業者が本時のポイントと考える点)について記述する。

本時構想図を作り変えて、リアルタイムで授業記録していきました。指導構想図と比べて見たり、写真を入れたりできますので、授業の様子が分かりやすくなりました!PDF化してすぐに共有し、これを見ながら研究会を進めました。

1127 授業の流れ

①前時を振り返り、本時のめあてを確認する。(5分)

②ペアでカードを並べ、並び方の決まりを見つける。(20分)

③見つけた並び方の決まりを共有する。(15分)

④本時のふりかえりをする(5分)

「答えが8です!」

「14-6だとおもいます。」

「13-5」「15-7」の順だからです!

「答えは何のカードでしょう?」

「かんたん!」

「答えが8です!」

「早く終わった子に、前で並べよう指示」

「並べられた人は縦と横に決まりがないか探してみてください!」

「早く終わった子に、前で並べよう指示」

「並べられた人は縦と横に決まりがないか探してみてください!」

「早く終わった子に、前で並べよう指示」

「並べられた人は縦と横に決まりがないか探してみてください!」